

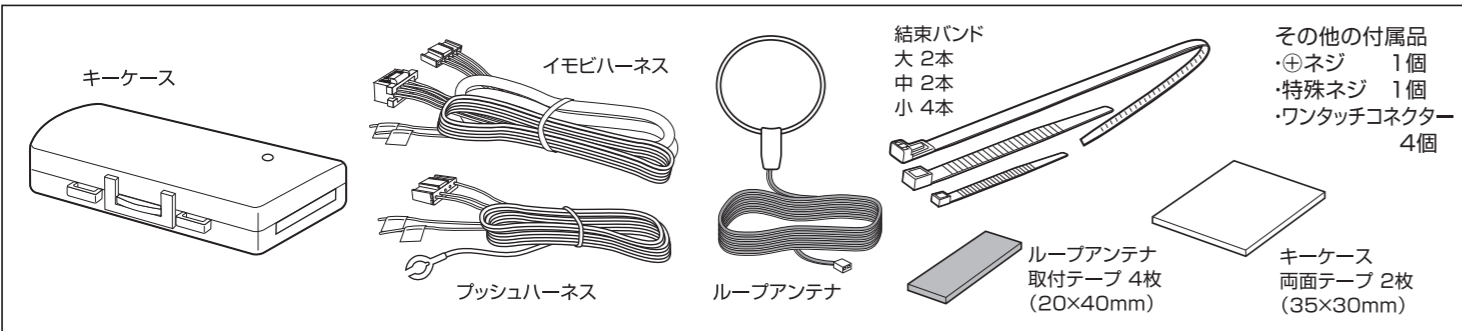
TE161 プッシュスタート車対応アダプター6 取扱説明書

この取扱説明書は、カーメイト「プッシュスタート車対応アダプター6」をご使用いただくためのガイドブックです。

はじめに

- この製品は、カーメイトリモコンエンジン starter TE シリーズ(以下、本体と記す)のオプションで、純正イモビライザー装着車でもリモコンエンジン starter 機能が使用できるようにするアダプターです。対応可能機種および適合車種は、車種別ハーネス適合表をご覧ください。
- 本品を装着しても、純正イモビライザーの機能は損なうことなく使用できます。
- 本品を使用中、万一取付車に盗難等の被害が発生しても当社補償は一切ありません。

セット内容



お取付けの前に

本品は、エンジン starter 本体の「取付マニュアル」と「車種別配線情報(ビットマニュアル)」を併せてご確認ください。

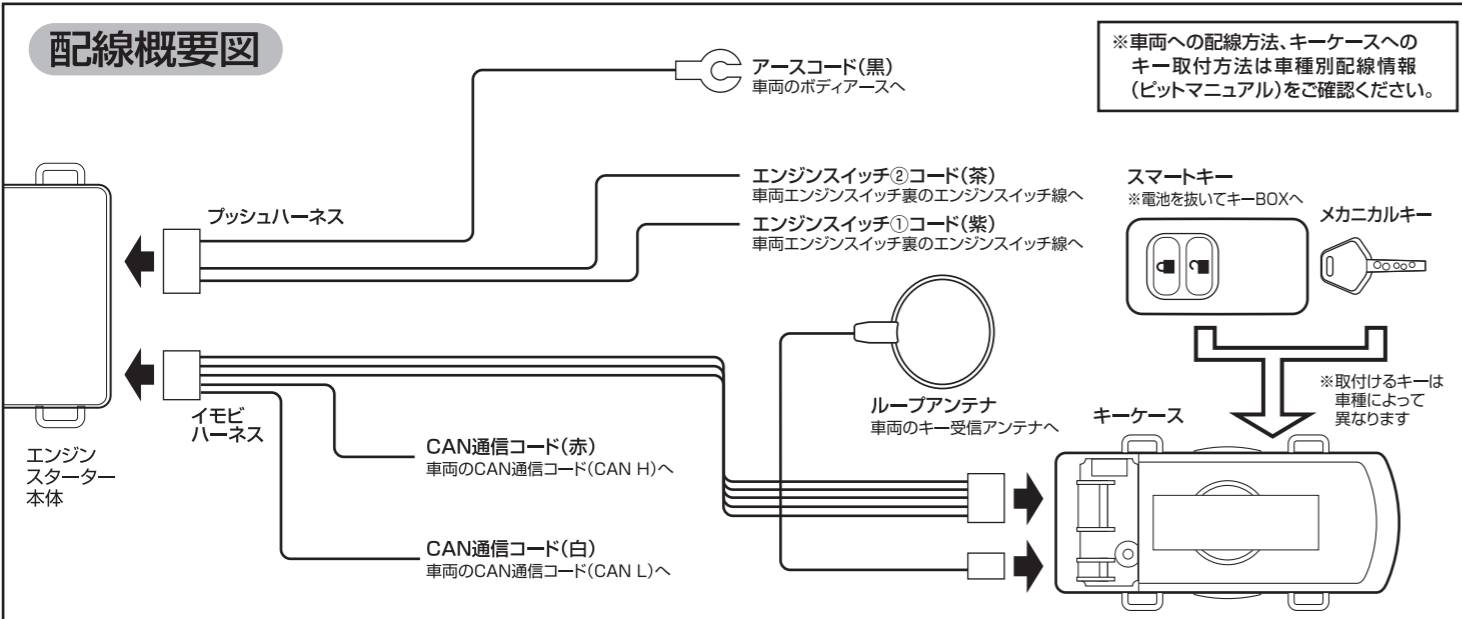
- ※本品を作動させるためには、純正のスマートキーまたは、スペアのメカニカルキー(エンジンがかげられるカギ)が1本必要となります。必ず別途準備の上、取付けを行ってください。
- ※取付けの際は、必ずエンジン starter 本体を取付けてから作業をしてください。

- ⚠警告 誤った配線は、車両火災や故障の原因となります。必ず、噛みこみ等がないよう注意して配線の処理を行ってください。
- ⚠警告 取付け後の余ったコードは運転の妨げにならないよう、結束バンドやテープ等で確実に固定してください。余ったままにしておくと、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ⚠警告 運転に支障のない場所に取付けてください。事故の原因となります。
- ⚠注意 本品は防水構造ではありません。車外やエンジンルーム等の水のかかるおそれのある場所には取付けないでください。
- ⚠注意 本品固定の際は、貼付面のホコリや汚れをよく拭き取ってから行ってください。貼付面にホコリや汚れが残っていると、粘着テープの粘着力が極端に低下します。

仕様

外形寸法	約50×120×25mm	重量	約44g		
コード長	プッシュハーネス	約90cm	電源電圧	+5V	
	イモビハーネス	約55cm		作動温度範囲	-20℃ ~ +70℃
	ループアンテナ	約100cm			

配線概要図



取付方法

① プッシュハーネスの取付け

1. プッシュハーネスのアースコードを、車両の金属部分を固定している無塗装のボルトに共締めします。
⚠注意 アースが不完全だと動作不良の恐れがあります。アースは正しく取付けてください。
⚠注意 オーディオやナビゲーションなど、他の電装品と同じボルトにアースを取付けないでください。機器が誤動作したり、オーディオのメモリーが消失したりする恐れがあります。

2. プッシュハーネスの各配線を、付属のワンタッチコネクタを使用して車両へ配線します。

☞参考 車種によっては配線が不要な場合や配線場所が異なります。詳しくはビットマニュアルをご確認ください。

コード	車両への配線
エンジンスイッチ②接続コード(茶)	車両のエンジンスイッチ裏のエンジンスイッチコードへ配線
エンジンスイッチ①接続コード(紫)	車両のエンジンスイッチ裏のエンジンスイッチコード(上記とは別のコード)へ配線

3. プッシュハーネスの5Pコネクタを、本体へ接続します。

② イモビハーネスの取付け

1. イモビハーネスのCAN通信コードを、付属のワンタッチコネクタを使用して車両へ配線します。

☞参考 車種によっては配線が不要な場合や配線場所が異なります。詳しくはビットマニュアルをご確認ください。

コード	車両への配線
CAN通信コード(赤)	車両のCAN通信コード(CAN H)へ配線
CAN通信コード(白)	車両のCAN通信コード(CAN L)へ配線

2. イモビハーネスの8Pコネクタを、本体へ接続します。

③ ループアンテナの取付け

1. 本品のループアンテナを、車両の「キーの受信アンテナ」付近に取付けます。

ループアンテナの取付位置や取付方法の詳細は、車種によって異なります。必ずビットマニュアルをご確認ください。

☞参考 キーの受信アンテナとは?

車両のスマートキーが電池切れなどを起こした時に、キーをかざしてエンジンをかけることのできる部分を示します。受信アンテナの位置は、多くの車種ではエンジンスイッチユニット内にあります。別の場所に装備されている車種もあります。詳細は、ビットマニュアルをご確認ください。

①エンジンスイッチユニット ②キーボックスユニット ③キースロットユニット

ループアンテナの取付例 (エンジンスイッチユニットの場合)

OK ○

ユニットの裏から取付ける
外周に沿わずよう取付テープで固定
アンテナがゆるまないように結束バンド(小)で固定

エンジンスイッチユニット
ユニットが取付けられているパネルごと取外す
ループアンテナ

NGの例 ✕

アンテナがつつぼっている
ループアンテナがずれている

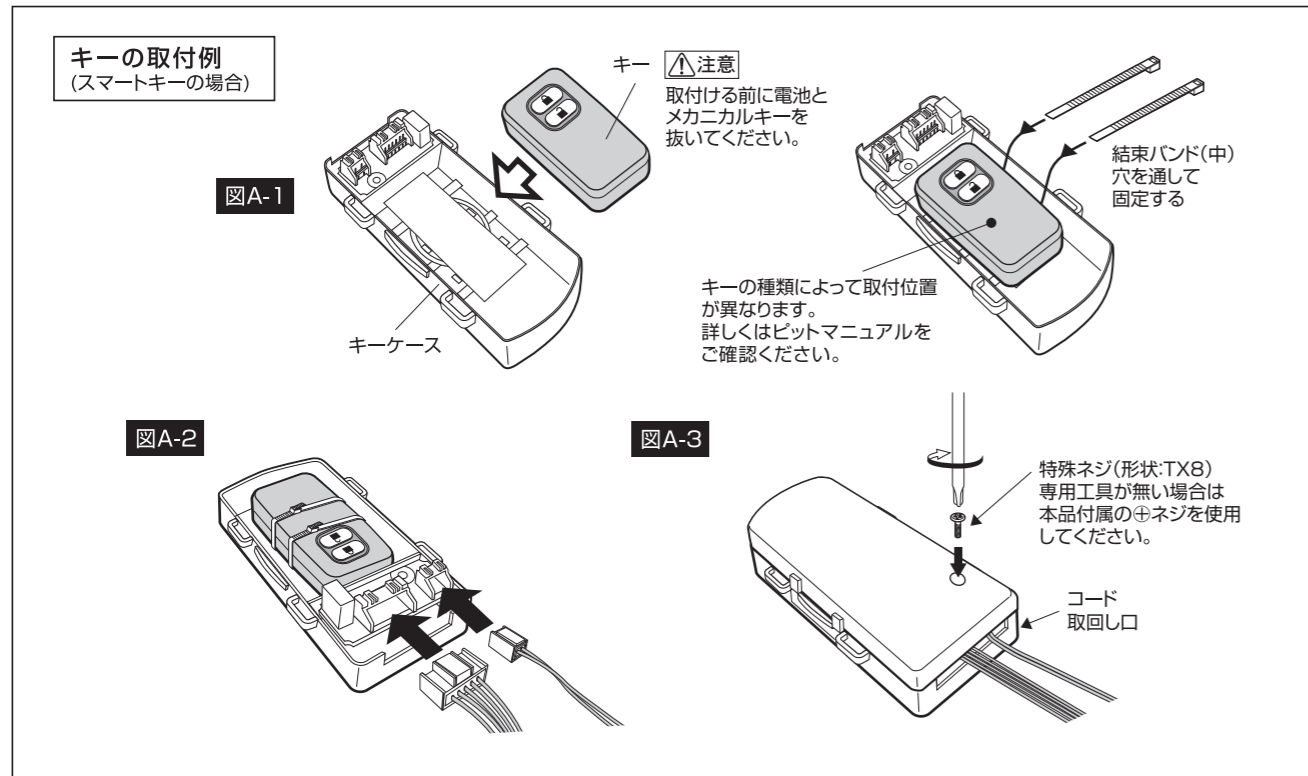
⚠注意 ループアンテナの取付は、車両のエンジンスイッチユニットなどを、周りのパネルごと取外し、ユニットの裏側から取付けを行ってください。エンジンスイッチユニットのみを取外して作業を行うと、ユニットを戻す際、ループアンテナが周りのパネルと干渉してしまう恐れがあります。車種別の取付情報詳細は、ビットマニュアルをご確認ください。

⚠注意 貼付け面のホコリや汚れをよく拭き取ってから固定してください。

⚠注意 固定が甘くループアンテナがずれると、感度が極端に低下し動作しなくなります。また車内の温度が低温や高温になった時に動作しなくなる事がありますので、付属の「取付テープ」「結束バンド(小)」でしっかりと上図のように固定してください。

④キーの取付

1. 車両の取扱説明書を参照し、スマートキーの電池を抜いてください。メカニカルキーを使用する車種の場合は、この作業は不要です。
2. 図A-1のようにキーケースにキーを入れ、付属の結束バンド(中)で固定してください。
3. キーケースに、ループコイルの2ピンコネクタと、イモビハネの6ピンコネクタを接続してください。(図A-2)
4. ケースのふたを閉じ、ネジで固定してください。(図A-3)



⑤初期設定

1. ピットマニュアルを参照し、エンジンスターター本体の設定スイッチの設定を変更してください。
2. エンジンスターター本体のID書込ランプが約1秒間隔で点滅していることを確認してください。
参考 点滅していない場合は、エンジンスターター本体の取付マニュアルを参照してください。
3. 純正のスマートキーを車内に持込みます。
4. エンジンスイッチを2回押して、車両のイグニッションをONにします。データが正しく読み込めるとID書込ランプが消灯します。
注意 エンジンにはかけないでください。
参考 ID書込ランプが消灯しない場合は、エンジンスターター本体の取付マニュアルを参照してください。

⑥動作チェック

1. 純正のスマートキーを持って、車から降りてドアを閉めてください。
2. 車から5m程度離れた場所から、エンジンスターターでエンジンが始動するか確認してください。
参考 電池の入ったスマートキーが車内にあると、エンジンスターターでエンジン始動ができません。
参考 その他の理由でエンジンがかからない場合は、エンジンスターター本体の取付マニュアルを確認してください。

⑦本取付

キーケースをアンダーダッシュ奥など手の届きにくい場所に結束バンド(大)もしくは両面テープで固定してください。

本品取付後に車両のスペアキーを増設する場合の注意

スペアキーの増設時に、使用している全てのスマートキーを車両コンピューターへ再登録させる必要のある車種の場合、スペアキーの増設時に、本品のキーケースへ取付けたスマートキー(もしくはメカニカルキー)の登録も必ず行ってください。登録できなかった場合、エンジンスターターでエンジンがかかれなくなりますのでご注意ください。スペアキーの増設や車両への登録方法について、詳しくはカーディーラーへお問合せください。